

【子宮頸がん検診精度管理5指標】(平成29年度)

単位 %	市町																																検診機関									
	金沢市		七尾市		小松市		輪島市		珠洲市		加賀市		羽咋市		かほく市		白山市		能美市		野々市市		川北町		津幡町		内灘町		志賀町		宝達志水町		中能登町		穴水町		能登町		成人病予 防セン ター	予防医 学協会		
検診実施方法	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
対象者数(人)	146,316		15,900		33,143		7,359		3,928		21,089		6,515		10,707		35,097		15,231		16,444		1,889		12,135		8,742		6,013		4,039		5,309		2,261		4,852		152,338	152,338		
受診者数(人)	2,339	7,424	588	235	1,419	4,218	470	326	170	207	1,602	1,730	542	186	767	383	1,119	2,426	1,706	835	1,063	1,184	224	264	653	550	833	685	777	171	282	87	624	106	168	17	338	178	13,246	2,438		
受診率	3.2	10.5	7.3	3.4	6.2	18.2	10.0	8.3	7.6	9.5	11.0	12.8	11.5	4.4	14.1	4.8	6.6	12.1	15.9	8.9	12.8	14.4	18.1	17.3	10.6	8.9	13.9	11.0	17.9	3.8	15.4	4.5	16.3	2.9	11.4	1.4	13.4	6.2	14.6	2.8		
要精検率	1.4	4.1	0.8	3.6	0.7	5.6	1.6	2.9	0.4	4.4	1.3	6.2	0.6	2.5	1.7	2.8	1.1	7.3	1.1	5.5	1.1	6.7	1.6	6.4	0.9	5.4	0.8	6.0	0.7	3.8	0.9	0	0.5	4.5	0	5.6	0.3	5.4	1.0	1.1		
精検受診率	91.4	89.8	100	66.7	71.4	92.1	77.8	20.0	100.0	50.0	92.3	81.8	50	40.0	93	100.0	92.9	85.1	87.0	79.2	84.6	76.8	50	76.5	86	96.8	87.5	81.0	85.7	71.4	100	-	50	100	-	100	100	60.0	85.2	90.3		
子宮頸がん発見率※	0.086	0.098	0.054	0.135	0.012	0.021	0.079	0.137	0	0	0.111	0.142	0.139	0.107	0.048	0.212	0.057	0.037	0.045	0	0.054	0.061	0	0.088	0.059	0.089	0.040	0.121	0.062	0	0.163	0	0.096	0.381	0.078	0	0	0	0.075	0.037		
子宮頸がん発見率 (滋原癌+GND+AIS) ※H26～H29の4年平均	0.240	0.357	0.101	0.175	0.042	0.084	0.241	0.079	0	0.225	0.127	0.318	0.202	0.128	0.118	0.375	0.163	0.246	0.080	0.210	0.205	0.389	0	0.322	0.181	0.165	0.076	0.236	0.076	0	0.340	0	0.125	0.249	0.098	0.926	0	0.351				
陽性反応適中度※	5.128	2.436	6.667	2.564	1.389	0.409	6.897	5.000	0	0	9.160	2.791	20.000	3.571	2.899	3.704	4.167	0.530	3.876	0	2.913	0.958	0	1.316	6.061	1.869	2.597	2.013	6.667	0	12.000	0	14.286	8.000	14.286	0	0	0	0	7.407	3.226	
陽性反応適中度 (滋原癌+GND+AIS) ※H26～H29の4年平均	14.198	8.857	13.043	3.636	5.085	1.615	17.857	2.941	0	5.263	11.224	6.128	27.778	3.846	7.273	6.250	12.162	3.577	6.931	3.468	10.714	5.861	0	4.478	17.857	3.659	4.762	4.065	8.824	0	23.810	0	18.182	7.692	20.000	20.000	0	7.143				

※ 市町は地域保健・健康増進事業報告、検診機関は石川県生活習慣病管理指導協議会における課題検討結果報告による。

※ 対象者数、受診者数、受診率は20～69歳、その他の指標は20歳以上を算定の対象としている。

※ 市町のがん発見率と陽性反応適中度は5年平均で算出。

※ 網掛けは許容値に達していない市町

● 「受診率」

子宮頸がん検診の対象者のうち受診された方の割合です。高いことが望ましいとされています。

● 「要精検率」：要精検者/全受診者

受診された方のうち精密検査が必要とされた方の割合で、許容値は1.4%以下(受診者100人中、要精検が1.4人以下)とされています。

● 「精検受診率」：精検受診者/要精検者

「要精密検査」とされた方のうち、実際に精密検査を受けられた方の割合で、精度評価の最も重要な指標と位置付けられています。高いことが望ましい値で目標値は90%以上、許容値は70%以上とされています。

許容値を下回った七尾市(個別)、輪島市(個別)、珠洲市(個別)、羽咋市(集団・個別)、川北町(集団)、中能登町(集団)には、その理由に関する調査と受診勧奨の徹底をお願いしました。

● 「子宮頸がん発見率」：発見子宮頸がん患者/全受診者 ※市町はH25～29の5年平均

受診された方のうち子宮頸がんが発見された方の割合で、基本的に高ければ高い方が望ましい指標です。許容値は0.05%以上とされています。規模が小さい市町の場合その年ごとの増減が大きくなるため、5年間の平均で算出しております。

● 「陽性反応適中度」：発見子宮頸がん患者/要精検者 ※市町はH25～29の5年平均

検診で「要精密検査」とされた方のうち、実際に子宮頸がんがあった方の割合で、許容値は4.0%以上とされています。規模が小さい市町の場合その年ごとの増減が大きくなるため、5年間の平均で算出しております。

※ 「精検受診率」は許容値を下回るとは良くないとされていますが、それ以外の指標は、人口構成による違いや継続受診者の比率、喫煙者の比率などによっても大きな影響を受けるため、下回れば必ず問題があるとは言えません。

また、「子宮頸がん発見率」「陽性反応適中度」は、小さな自治体では年度による変動が大きいとされています。